

公所名	工事名	受注者	頁
東青	国道394号橋梁補修（城ヶ倉大橋）工事	（株）鹿内組	2
	国道103号橋梁補修（八甲田大橋）工事	（株）西田組	3
	青森港改修（施改補助）埠頭大橋橋梁補修工事	（株）西田組	
	川部区域急傾斜地崩壊対策工事	（株）澤田建設	
	3・5・4号堤町通り浜田線道路改築工事	（株）丸美佐藤組	
中南	白沢事業間連携通常砂防工事	（株）小山内組	4
	弘前柏線橋梁補修（三和大橋）工事	アサヒ建設（株）	
	岩崎西目屋弘前線道路災害復旧工事	猪股建設（株）	
	引座川河川災害復旧工事	（株）西谷建設	
	岩木川浄化センター汚泥有効利用流入管渠移設工事	丸勘建設（株）	
三八	八戸環状線道路改良工事	穂積建設工業（株）	5
	3・3・8白銀市川環状線道路改築工事	（株）田名部組	6
	三八地域県民局管内橋梁維持工事	寺下建設（株）	
	五戸川河川維持工事	（株）沢田建設	
	八戸港改修（統合補助）市川船溜浚渫工事	穂積建設工業（株）	
西北	中里川河川災害復旧工事	宝森建設興業（株）	7
	山田川河川災害復旧工事	（株）松橋建材	8
	磯松川河川災害復旧工事	隆伸工業（株）	9
	妙堂崎五所川原線橋梁補修(五所川原大橋)工事	齋勝建設（株）	
	金木川大規模特定河川工事	ピーエス三菱・今与建設・ 白川建設特定JV	
上北	百石海岸津波危機管理対策工事	（株）三村興業社	10
	国道279号道路改良（南BP）工事	（株）福萬組	
	後平青森線道路改良工事	（株）小又建設	
	国道338号橋梁架替（塩釜歩道橋）工事	（有）中村建設	
下北	薬研佐井線道路災害防除工事	細川建設（株）	
	国道279号道路災害防除工事	（株）熊谷建設工業	
	田名部川総合流域防災（加速化対策）工事	（株）橋本建設工業	
	小赤川災害関連緊急砂防工事	（株）渋田産業	
	川内港海岸川内A地区老朽化対策（川内右岸2号護岸）工事	（株）浜中土木	
空港	青森空港整備事業滑走路・誘導路改良工事	戸田建設・鹿内組 特定建設工事共同企業体	

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道394号橋梁補修(城ヶ倉大橋)工事		
受注者名	株式会社 鹿内組		
工事場所	青森市大字荒川地内	請負金額	340,604,000円
工期	令和3年6月25日～令和5年11月30日	成績評定点	88点
完成年月日	令和5年9月26日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	田中 英法	総括監督員	工藤 徳永
工事内容	工場製作工 N=1式 橋梁付属物工 N=1式 現場塗装工 N=1式 構造物撤去工 N=1式 仮設工 N=1式	主任監督員	黒滝 年昭
		監督員	渋谷 慎兵

推薦理由

当該工事は、国道394号（青森市大字荒川地内）の城ヶ倉溪谷に架かる橋長L=360mの鋼上路式アーチ橋、「城ヶ倉大橋」の耐震補強工事（下横構（ブレース）N=46組を座屈拘束ブレースに交換）を行った工事である。

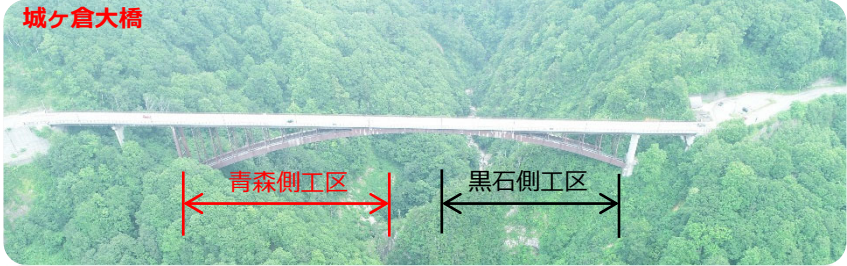
当該地域は、十和田八幡平国立公園の特別地域に指定されており施工上の制約（支障木伐採、火気使用）があったことに加え、川底から路面までの高さが122mにも及ぶことや年間を通して強風・濃霧が多いこと、さらには資機材の搬入路がないため全て橋梁上からクレーンや橋梁点検車を用いての作業を余儀なくされるなど過酷な条件下での施工となった。

このことから、安全性の向上や作業の効率化を再検討し、システム足場からワイヤーブリッジ足場への変更の提案や、アーチ形状を有する複雑な構造であることから、現地計測や工場製作時の精度確保の工夫を図る等により無事に工事を完了させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

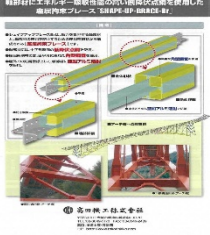
工事写真等

城ヶ倉大橋





使用ブレース



座屈拘束ブレース
交換完了

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様をはじめ、耐震補強工事にご協力頂きました関係各位の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、自然的、社会的にも過酷な条件下での施工でしたが、関係各位のご協力のもと、工事を完成させることができました。今回の受賞は、技術力と安全管理を評価されたものと大変うれしく思います。

今回の表彰を励みとし、社員一同、安全第一、技術の向上に努め、地域の発展により一層貢献して参りたいと思います。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
鹿内 雄二



監理技術者
田中 英法

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道103号橋梁補修(八甲田大橋)工事		
受注者名	株式会社 西田組		
工事場所	青森市奥野1丁目地内	請負金額	110,330,000円
工期	令和5年8月11日～令和6年3月25日	成績評定点	88点
完成年月日	令和6年3月25日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	八木澤 正祥	総括監督員	工藤 徳永
工事内容	舗装工1式、区画線工1式、橋梁床版工1式、融雪装置工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式	主任監督員	黒滝 年昭
		監督員	渋谷 慎兵

推薦理由

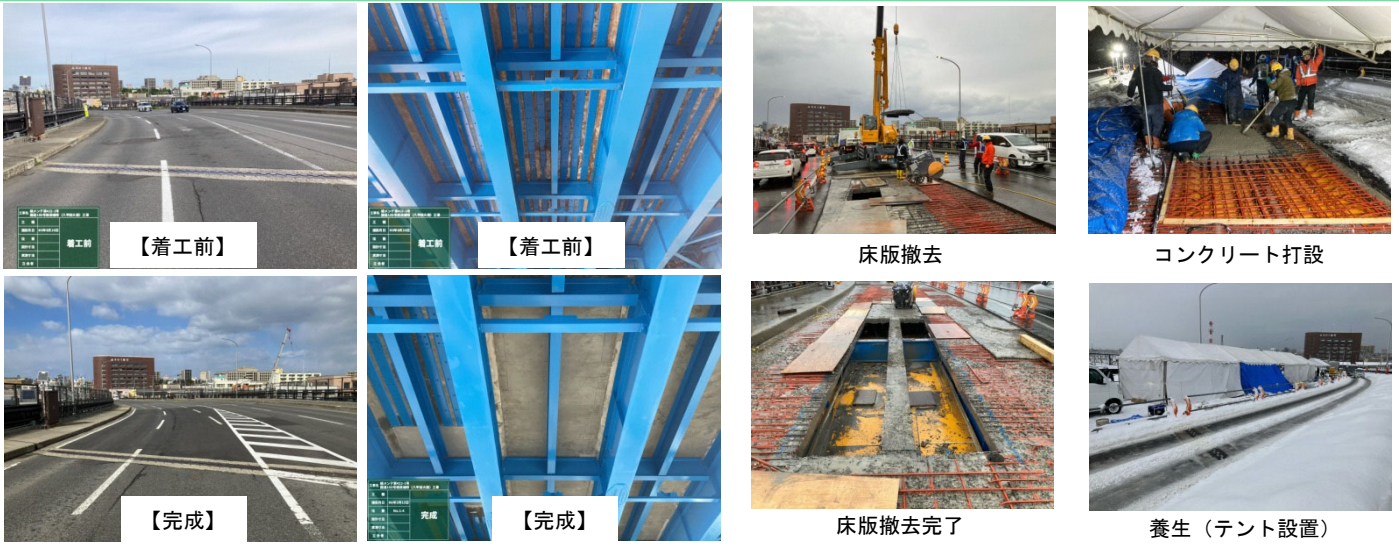
八甲田大橋は、青い森鉄道を横断する国道103号に架かり、青森市の南北を連絡し第1次緊急輸送道路にも選定されている重要な橋梁であるが、1969年の竣工から54年経過しており、一部床版の土砂化や剥離・剥落、漏水等の老朽化が著しく、走行車両及び橋梁下の歩道利用者の安全確保の観点からも早急な対策が必要であった。

当該工事は、P1橋脚～P2橋脚間L=30.1mの床版補強（部分打換）と補修（断面修復）を行ったものであるが、日交通量が約2万4千台（ピーク時交通量900台/時/片側以上）の交通対策（車線制限・切替、渋滞対策等）及び作業時期・時間に制約がある等、課題が多い工事であった。

施工に際し、事前に所轄警察と入念に交通対策について打ち合わせを行い、滞留長確保や車線規制時の視認性向上、夜間工事の際の安全施設の配備を行う等、渋滞対策・安全対策に取り組んだ。また、コンクリート打設後の養生は、組立・解体、移動が容易なテントを用いて保温・給熱養生を行うなど、品質確保に加え作業の効率化を図った。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様をはじめ、橋梁補修工事にご協力頂きました関係者の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、冬期間交通規制を行っての施工で周辺環境に配慮して工事を進める必要がありましたが、渋滞・安全対策に取り組んだ結果、苦情や事故もなく無事工期内に工事を完成させることができました。

今回の受賞を励みとし、地域に貢献できる企業となるようさらに精進してまいります。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
西田 文仁



監理技術者
八木澤 正祥

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

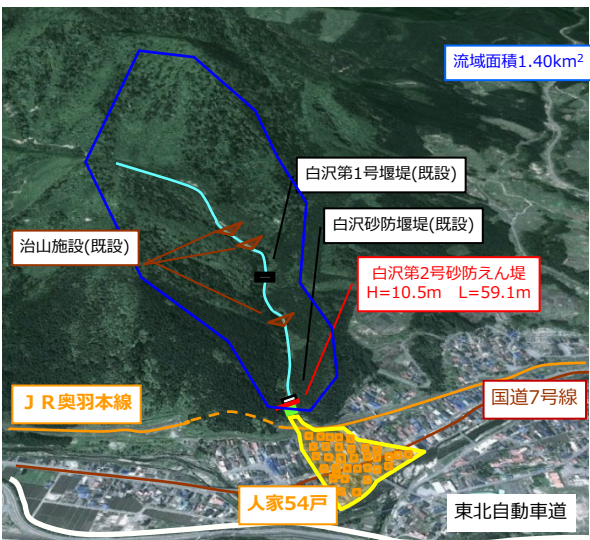
工事名	白沢事業間連携通常砂防工事		
受注者名	株式会社 小山内組		
工事場所	青森県平川市碓ヶ関 白沢地内	請負金額	87,175,000円
工期	令和5年4月1日～令和6年1月31日	成績評定点	87点
完成年月日	令和6年1月31日	推薦公所	中南地域県民局 地域整備部
主任（監理）技術者	岩山 徳夫	総括監督員	宮下 義史
工事内容	砂防堰堤N=1式、砂防土工1式、法面工1式、コンクリート堰堤工1式、鋼製堰堤工1式、砂防堰堤付属物設置工1式	主任監督員	梅村 豪
		監督員	齋藤 和希

推薦理由

本工事は、平川市碓ヶ関白沢地内の土石流危険渓流である白沢において、人家54戸、国道7号線及びJR奥羽本線の被害を土石流及び流木等から防ぐため、透過型砂防えん堤一基を施工したものである。
当該工事は、急峻な地形での施工、降雨による短時間での増水など、特に安全に留意する必要がある箇所であるほか、積雪による施工性の低下等、作業の困難な現場であったが事故を生じることなく工事を終えることができた。

- ・ 以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

このたびは県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事において担当しご指導いただきました監督職員の皆様、並びに地域住民の皆様のご理解とご協力もあり、無事故・無災害で工事を終えられたことを心より感謝申し上げます。
今回の受賞を励みに、今後とも安全第一を念頭に、更なる品質・技術の向上に励み「安心安全な社会」「持続可能な社会」「誰一人取り残さない社会」の実現に寄与できるよう社員一同精進してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
相馬 環



監理技術者
岩山 徳夫

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	八戸環状線道路改良工事		
受注者名	穂積建設工業株式会社		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負金額	322,740,000円
工期	令和 5年 4月20日～令和 6年 2月 3日	成績評定点	89点
完成年月日	令和 6年 2月16日	推薦公所	三八地域県民局 地域整備部
主任（監理）技術者	石倉 誉志	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長 L=420.0m 道路改良 N=1式	主任監督員	蝦名 康郎
		監督員	中川原 賢宣

推薦理由

本工事は、主要地方道八戸環状線の道路改良事業の一環として、八戸市大字尻内町地内において、道路改良（主要工種：道路土工、擁壁工、舗装工）を行ったものである。

当該工事は同改良事業の複数工事と関連しており、盛土材の受入時期や受入土の土質改良の工程調整を図る必要があった。また、施工区間の周囲が田畑耕作地の通路（取付道路工として工事内容に含まれる）と畦畔であり、常に耕作関係者の安全通行や作業調整に配慮を要するものであった。

工事内容のうち、道路土工については受注者希望型ICT活用工事の提案があり、盛土法面整形工に適用した。3次元設計データはICT建機に使用する以外にも、重機作業計画や作業打ち合わせ、安全教育訓練の資料として活用するなどし、積極的に生産性向上と安全管理に取り組んだ。また、周辺道路の清掃活動や現場見学会等を複数開催するなど、地域貢献活動にも尽力し、さらに当該施工区間はもとより同事業区間を毎月ドローン撮影（動画・静止画）して、青森県三八地域整備部のX（旧：Twitter）へ映像記録の提供をする等、事業の広報活動と工事現場のイメージアップ活動にも能動的であった。

以上、工事成績評定点が特に優れており、他の模範となるものとして青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

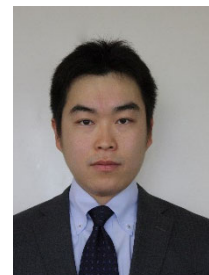


受賞コメント

この度は県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。
受賞にあたりご指導、ご尽力頂きました監督職員の皆様と地域住民及び耕作関係者の皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

本工事は、ICT建機の活用と3次元データを用いた打ち合わせや安全教育への活用、さらには次世代の若手技術者を対象とした現場見学会の開催に取り組みました。この取り組みについて高く評価していただいたと思っております。

この受賞を励みに、私たちの目指している「皆様に喜んでもらえる、良い仕事を」継続できるように取り組んでまいりますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
石亀 晶丈



監理技術者
石倉 誉志

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	3・3・8白銀市川環状線道路改築工事		
受注者名	株式会社 田名部組		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負金額	190,025,000円
工期	令和5年3月29日～令和6年3月31日	成績評定点	88点
完成年月日	令和6年3月26日	推薦公所	三八地域県民局 地域整備部
主任（監理）技術者	堰合 啓	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長L=266.4m 道路改良1式 舗装1式 電線共同溝1式	主任監督員	蝦名 康郎
		監督員	鳩 祐行

推薦理由

本工事は、都市計画道路3・3・8白銀市川環状線、尻内工区1.3kmのうち266mの道路改築工事(主要工種：道路土工、地盤改良工、擁壁工、カルバート工、排水構造物工、舗装工、電線共同溝工)を行ったものである。

市街地および水田耕作時期への施工配慮が求められたことから、効率的、効果的な作業を実施する必要があった。このため、ICT施工（受注者希望型）による掘削工、舗装工（下層路盤）を実施したほか、作業土工（擁壁工・カルバート工）・路床安定処理工においても情報化施工を行い生産性・品質向上に努めた。また、構造物の3Dモデルを作成し、部材の干渉チェック、現場従事者の完成イメージの共有をし、安全管理、工期短縮に努めた。同時に3Dモデルは現場見学会等での説明資料へ有効活用した。青森県主催の現場見学会等にも積極的に協力するとともに、デジタルサイネージを活用し工事の「見える化」を行い、建設業のイメージアップに努めた。

以上、「工事評定点が特に優れているもの」、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着手時(R5.4)

完成時(R6.3)

施工箇所

事業概要図

(道) 主要地方道 八戸環状線
(街) 3・3・8 白銀市川環状線

(令和5年4月1日現在)

凡 例	全体延長	21.03 km	100.0%
既設道路	16.30 km	77.5%	
新設道路	4.73 km	22.5%	

現場の見える化

親子バスツアー

受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。本工事施工にあたりご指導いただいた監督職員の皆様並びにご協力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

『人と地域社会のために』を会社理念に、顧客の信頼と満足を得る品質の構築物・サービスを提供できるよう、社員一人一人日々資質の向上を図っております。

弊社は、今年100周年を迎えます。皆様の期待を超えられるようこの表彰を励みとし、施工品質の更なる向上と安全管理の徹底を行い、地域社会に貢献して参りたいと思いますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
田名部 智之



監理技術者
堰合 啓

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

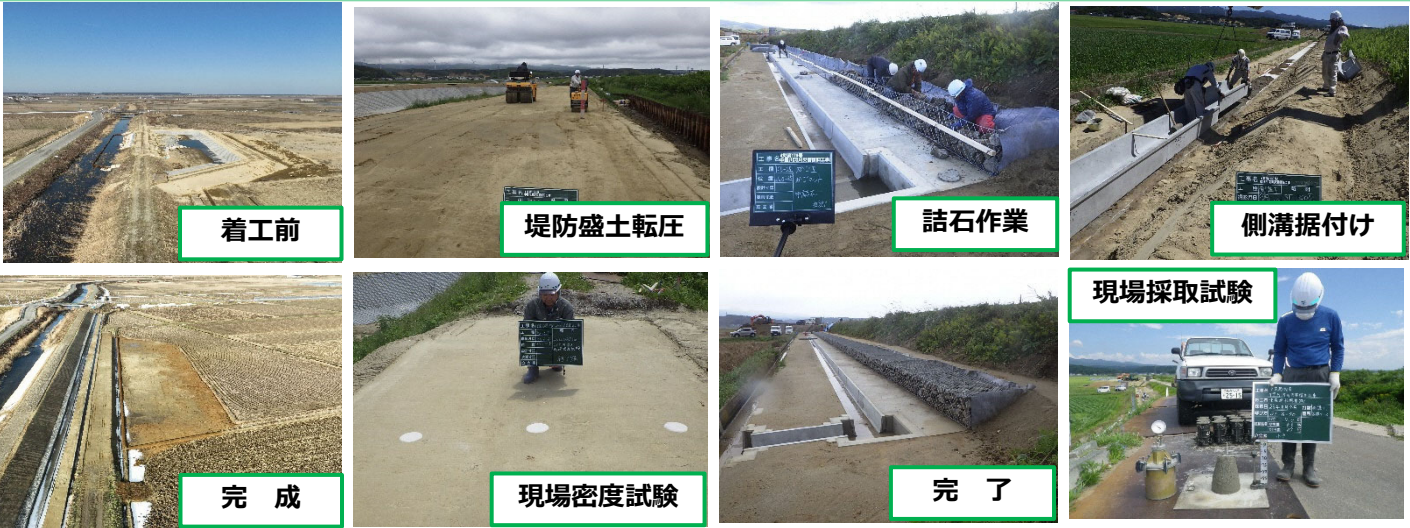
工事の概要

工事名	4災第176号 中里川河川災害復旧工事		
受注者名	宝森建設興業株式会社		
工事場所	北津軽郡中泊町大字宮川1号地内	請負金額	64,097,000円
工期	令和5年3月14日～令和5年12月28日	成績評定点	87点
完成年月日	令和5年12月28日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	小寺 孝行	総括監督員	高田 浩行
工事内容	盛土工 N=2,170m ³ 、かご工 A=172m ² 側溝工 L=172m	主任監督員	田邊 一仁
		監督員	山中 豊稔

推薦理由

本工事は、令和4年8月9日から8月13日にかけて発生した集中豪雨により、破堤した中里川の災害復旧工事である。
当該工事は堤防の築堤であり、仮設物の鋼矢板引き抜作業中の振動による影響及び、撤去完了後に増水等で堤防に影響がない事に重点を置き実施した。品質管理基準では現場密度試験が1,000m³に1回(当工事では2,170m³のため3回程度)のところ、1から19層目までの各奇数層の両端部、中央部の3箇所にて試験を計10回計画（約3倍）し、締固め密度を確認しながら次の工程に移行するようにし、品質の向上に努めた。
結果、鋼矢板引き抜作業中の振動の影響、資材運搬時の車両による振動影響、降雨による影響を受けることなく、強固に築堤することができた。
また、盛土表面には赤土を使用することで施工中の降雨による法面浸食を防止し、品質の確保を図った。
以上のことを評し、「工事成績評価点が特に優れているもの」に該当するため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

令和4年8月に被災した中里川の本復旧工として、災害発生から約1年半にわたり半川締切工法により堤防決壊箇所の築堤工・護岸工、および堤内側漏水対策工を施工しました。仮締切による工事は通年施工という条件下で実施され、増水時期の締切内冠水危機や冬期における地域特有の地吹雪になやまされましたが、無事故で竣工することができました。
これにより中里川は、河川増水の度に危惧された堤防漏水の不安が解消され、被災された堤内側の営農に携わる地元農家の方々の苦労を考えると感慨もひとしをであります。
令和6年4月からは堤防漏水対策等、本復旧が完了して一面に広がる津軽平野の賑やかな田園風景に戻り、ほっとしております。
最後に、本工事施工に際し、ご指導・ご助言をいただいた発注者である西北地域県民局地域整備部河川砂防施設課の皆様、ご理解・ご支援を頂いた小田川土地改良区ならびに地域の営農に携わる地元農家の皆様に心より感謝の意を表します。



代表取締役	主任技術者
葛西 俊蔵	小寺 孝行

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

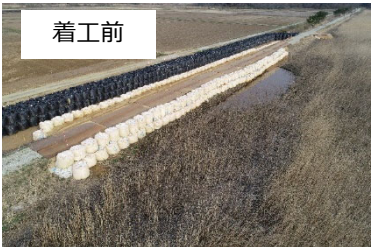
工事の概要

工事名	4 災第 1 8 2 号 山田川河川災害復旧工事		
受注者名	株式会社松橋建材		
工事場所	つがる市木造地内	請負金額	45,254,000円
工期	令和5年3月21日～令和5年11月30日	成績評定点	86点
完成年月日	令和5年11月30日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	藤田 真琴	総括監督員	高田 浩行
工事内容	復旧延長L=77.0m、河川土工N=1式 法覆護岸工N=1式、仮設工N=1式	主任監督員	田邊 一仁
		監督員	長内 良樹

推薦理由

本工事は令和4年8月の豪雨災害により破堤した山田川（左岸）を復旧する事を目的としている。
施工現場までの搬入路が既存では狭小であり機材搬入計画に苦慮したが、受注者が地域町内会との協議を行い既存道路拡幅を行う許可を得たことで円滑な作業が可能となったほか、施工中・施工後に関わらず地域住民とのコミュニケーションを欠かすことなく、搬入路整備や休工畑の除草を行ったことで苦情も無く円満に工期内に工事を完成させることができた。
実施工ではICT施工技術を随所に活用し出来形精度の向上と省力化を行うとともに、その技術をICT現場見学会開催により発注者や地域建設業者に波及させた。また地元中学生のインターンシップの受け入れを行うことでも建設業のイメージアップに努めた。
その他流用土の雨水排水対策を行うことによる盛土品質の向上、安全対策の一環として熱中症対策や事故防止対策に積極的に努めた。
以上のことから、「その他災害関連、技術提案、環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当するため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着工前



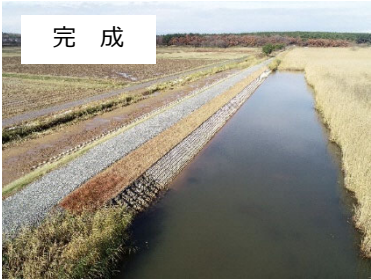
拡幅作業



堤防拡幅



締切り完了



完 成



斜路設置



鋼矢板打込み



盛土作業

受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。また、ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに地域住民の皆様のご協力とご理解をいただきました事に対しましては、心より感謝と御礼を申し上げます。
弊社では、『新たな技術を以て社会に貢献する』をモットーに、ICT技術を積極的に活用し、より高い施工品質を確保できるよう社員一人一人日々研鑽を重ねております。
今後もこの表彰を励みとし、施工品質の更なる向上と安全管理の徹底を行い、地域社会に貢献して参りたいと思いますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
松橋 清治



主任技術者
藤田 真琴

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	4 災第 1 9 1 号 磯松川河川災害復旧工事		
受注者名	隆伸工業株式会社		
工事場所	五所川原市磯松1号地内	請負金額	65,494,000円
工期	令和5年4月1日～令和6年3月29日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年3月26日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	長内 勝弘	総括監督員	高田 浩行
工事内容	復旧延長L=87.70m、河川土工N=1式、 法覆護岸工N=1式、構造物撤去工N=1式、 仮設工N=1式	主任監督員	田邊 一仁
		監督員	長内 良樹

推薦理由

本工事は、令和4年8月の豪雨災害により破堤した磯松川（右岸）の波返し工、もたれ式擁壁工、コンクリートブロック積み

を復旧することを目的とした工事である。
工事箇所は、日本海に面した磯松川河口部付近であり、荒天時の強風や波・潮汐等の外力により河川内の水位の上昇や、波力から締切の決壊や洗掘を防ぐ必要があった。そこで大型土のう間に土砂で中詰めし、大型土のうの河川側にシートを張り、その上に袋詰玉石ネットを設置して、仮締切りの補強して対策した。また、地山掘削にあたり下方部からの漏水があり、掘削法面が不安定だったため、大型土のうを設置し崩落を防ぎ、作業場所の確保及び安全対策が行われた。

その他、既設構造物の転倒防止措置をはじめ、暗渠パイプを埋設しての効果的な水替え、環境に優しい水溶性剥離剤の使用など品質確保に努めた。

以上のことから、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事を完成させ、優れた成果をあげたもの」、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前



仮締切り



波返し



完成



構造物取壊し



ブロック積み



受賞コメント

この度は、栄誉ある県土整備部優良工事表彰を賜ります、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様をはじめ、ご協力いただきました関係各位の皆様には、心から感謝とお礼を申し上げます。

今回の受賞を励みとし、安全第一を掲げながら、更なる施工品質と技術の向上、また地域の安全・発達に貢献できるよう精進してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻ほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役
敦賀 鉄正主任技術者
長内 勝弘

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	百石海岸津波危機管理対策工事		
受注者名	株式会社 三村興業社		
工事場所	上北郡おいらせ町一川目地内	請負金額	53,031,000円
工期	令和5年8月30日～令和6年3月1日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年2月28日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	佐々木 真悟	総括監督員	前田 昇
工事内容	地盤改良工 1式 護岸基礎工 1式	主任監督員	高橋 奈穂子
		監督員	佐藤 隆昭

推薦理由

百石海岸は、上北郡おいらせ町一川目地内に位置する太平洋に面した砂浜海岸である。津波危機管理対策事業では、堤防が津波が越流した場合でも、倒壊までの時間を少しでも長くする、あるいは、全壊に至る可能性を少しでも減らすことを目指した「粘り強い構造」とするための改築を行っている。

本工事は、陸側法尻部の基礎の強化を行う工事である。パワーブレンダー工法による基礎処理を行い、法留基礎コンクリートを設置する工事であるが、基礎処理においては、試験施工が必要となるため本施工までに期間を要すること、プラント等の設置が必要であること、またコンクリートの冬期間の品質管理に留意する必要があること等、工程管理・現場管理が非常に重要となるが、本工事においては、プラント等の効率的な配置や、冬期間の材料管理や養生の工夫など、工程管理・現場管理に努め、限られた工期内で完成させた。

以上、規程第2条（2）ウ「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



パワーブレンダー工法施工状況



法留基礎完了状況

受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長表彰という賞を賜り、誠にありがとうございました。

また、この度の受賞にあたり、現場でのご指導のほか、迅速な打合せ・協議に応じてくださいました監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係各位の皆様に深く感謝するとともに心から御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、更なる技術力・品質の向上と地域社会の発展に貢献できますよう誠心誠意努力して参りますのでご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

代表取締役
小笠原 國男主任技術者
佐々木 真悟